



2026年 8月1日 礼拝メッセージ 菅原亘 牧師

みことば:第Ⅰテモテへの手紙3章15節～16節。4章1節～16節。

メインタイトル:交わりの回復

サブタイトル:「神の教会の指導者としての知恵、知識、成長」

次週の聖日礼拝メッセージを準備していますが、熊本激震ニュースが報じられています。断層のずれが原因ですが、この地方の断層が活発に活動することが多いようです。神戸の大地震から31年が経過していますが、熊本地方では頻発するので気持ち悪いですね。災害から守られますようにお祈りします。

1・使徒パウロはテモテのところに会いに行きたい。

使徒パウロはマケドニア地方に滞在中。テモテはエペソに滞在中

第一テモテの手紙1章3節。

2・神の教会は生ける神の教会。教会は真理の柱土台です。

教会はキリストの体です。

エペソ人への手紙1章22節～23節、3章10節～11節。

3・敬虔の奥義。

肉において現われ＝処女マリアより生まれ

霊において義と宣言され＝キリストに従う私たちも義と宣言されている。

世界中で宣べ伝えられ信仰が持たれている＝使徒の働き1章8節。

栄光の内にあげられた＝天に昇り、父の右の座に座しておられる。

4・御霊が明らかに預言している。後の時代の霊的警告

惑わしの霊、悪霊の教えに心奪われる

信仰から遠ざかる

注意事項)熱心に見えても間違った教えに走ってしまう例、

特徴は他の教えに批判的になり易い。人柄が変わってしまう。

5・嘘つきどもの偽善、良心の麻痺が特徴である。

結婚を禁じたり、食物を断つことを強制するのが特徴

食物規定からの解放(レビ記による制限からの解放)

使徒の働き15章19節～21節、28節～32節。

神のことばと祈りによって聖められるからです。

7・良い奉仕者の条件は信仰のことば、良い教え。

良い奉仕者、聖徒は良い家庭、社会を形成する。木は実によって知られます。